



SSKP つくしんぼの会報誌

つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです

1999年10月号
(No. 36)

編集～フリースペース
つくしんぼ
町田市小川1511番地
TEL 042(796)8468

財政再建推進プランって？

西暦二〇〇〇年問題？

つくしんぼは現在、東京都の地域サービス事業として認められ、補助金を受けています。そして今、市に提出する平成十二年度の地域サービス事業の予算計画書の各欄に数字を埋めながら、ふと思いました。「はたして今年度と同等の予算が来年も貰えるのだろうか？」と……。

東京都は大赤字？

今、東京都の財政は火の車状態なのだそう。そのため、都は七月に「財政再建推進プラン」を、八月に「福祉施策の新たな展開」を発表し、支出総額の削減のために懸命になっている様子です。

「財政再建推進プラン」では、すべての事業について『継続を含め根本的な見直しを行なう』としており、『一般財源充当額が五億円以上』の一三八事業の見直しを図るとしています。この中には、福祉・医療関係五九項目が含まれているのです。

そして「福祉施策の新たな展開」の方では、福祉・医療関係にいかにか経費がかかっているかが徹底的に強調されています。これはもう、福祉・医療の予算を削るための（伏線）としか思えないのです。

他を削れば？

私達はいい「当然、臨海副都心等の大型開発の予算も削るんだらうな」と考えがちです。ところがどっこい、こちらの方は一般財源ではなく特別財源なのでまったく削減しないというのですから、驚きです。それどころか、景気回復のためにとバブル期同様の投資を続けていく計画らしいのです。

そしてそのツケは、当然私達がかかるわけ……。

福祉予算、本当に多いの？

現在、東京都の総予算は約六兆二千億円なのだそう。と言われても、あまりに巨額過ぎて私達にはピンときません。ただ、この額は中国やオーストラリアの国家予算とほぼ同じらしいのです。

一方、障害者対策費は約五百億円。施設運営などの国庫



負担を入れても一十億円程度。わずかに1・6%に過ぎない計算になります。

さらに言うと、東京都には約三六万人の障害者が生活しているのだそうです。都民全体で約一千万人ですから、こちらは約3%です。

要するに、3%の人間のために1・6%の予算を使っているに過ぎないのに、東京都は「福祉にお金がかかり過ぎている!!」と声高々にPRをしているわけ……。

知事の考えって一体？


石原知事が府中療育センターを視察した際に語ったという「こういう人たちに人格あるのかな？」という発言の記事（9/18付朝日）には、さすがにギョツとしました。

東京都が「福祉予算を削るぞ!!」宣言の直後のこの発言に、どんな意味があるのでしょうか。

♪♪♪つくしんぼ日記♪♪♪
9月23日(祝) 天気 くもい
台風が近づいていて、あやしい雲行きだったけど、つくしんぼのメンバーは元気いっぱい大池沢バーベキューに行ってきました。

準備が出来るまでの間、子ども達は源流までこくこくお散歩。それから一斉に「いただきます～あ!!」
焼きそばは焼き肉に野菜もいっぱい。おしゃべりになるまでみんなソリソリはくはく……。

帰りに、国道16号沿いにある温泉に立ち寄り、ひと風呂浴びてリラックス。こっちは子ども達の希望というよりお母さん達の楽しみだったよう……。



第8回
つくしんぼガレージセール
のお知らせです

日にち 10月31日(日) 雨天決行
時間 午前11時～午後2時
場所 フリースペースつくしんぼ内

秋の『つくしんぼガレージセール』を今年も開かせて頂きます。このガレージセールは「つくしんぼをささえる会」と「父母の会」が主催し、収益はつくしんぼの運営と将来のために役立たせて頂いております。皆様、ぜひお越し下さいませ。

なお、ガレージセールへの品物等のご寄付を広くお願いさせて頂いております。贈答品や衣料品などでもご家庭にご不要の品物がございましたら、つくしんぼの方へご連絡頂ければ幸いです。出来る限り取りに伺わせて頂きます。勝手なお願いですが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

もしかしたら知事自身が後になって弁明しているように、深い意味はなかったのかも知れません。

でもそれは同時に、知事自身が福祉プランの内容の詳細について何も知らないし考えでもないと言っているように取れないでしょうか？

このタイミングを逃さず、みんなで一斉に声を上げる時なのかも知れません。

さて、つくしんぼは？

私達が一番気になるのは『継続を含め根本的な見直しを行なう』というところ。一番弱い立場にある地域サービスは、予算削減だけでは済まされず、一気に廃止に追い込まれてしまうのではないかと？二年間頑張ってきた補助金を貰えたにもかかわらず、わずか数年で補助

金ゼロに逆戻り……。

お正月のすぐろくじやないで、「ふりだしに戻る」なんて、勘弁して欲しいです。

来年のことを言うて鬼は笑うのだろうか？ 私達は泣きたい気分なのに……。

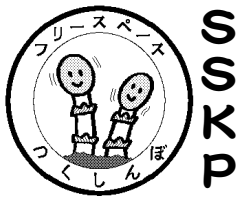
ささえる会」「入会」「更新
ありがとうございます

真野様、関原様、福田様、氏原様、薄島様、佐藤様、高橋様、青木様、神長様、佐藤様、光幼稚園様

「寄付・ボランティア
ありがとうございます

高尾様、福井様、田上様、坂井様、加藤様、伊藤様、古川様、齊藤様、上村様、小林様、志村様、桜井様、江端様、南部様、佐藤様

(9月)



つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです

つくしんぼの活動時間は
月曜日～金曜日、放課後
～午後5時までです!!



つくしんぼと出会う

佐久間 浩美

去年の3月に南つくし野小の先生から「近くに“つくしんぼ”という所がありますから、一度行ってみたいらしいですよ」と言われ、さっそく行って見ました。

ちょうど8月に埼玉県の上福岡という所からこちらに引っ越ししてきたばかりで、どこに何があるかもわからない時でしたので、子どもが遊べる所があると聞いた時はとてもうれしかったです。

それも、障害をもっている子が、その障害を理解してもらい、障害児の遊べる所があるなんて、こちらにくるまで聞いたことも見たこともなかったので「どんな所でどんな人達がいるんだろう。大輝もそこで遊べるんだろうか?」と不安半分、期待半分で、子どもと一緒に行って見ました。

場所はずぐわかり、ドキドキしながら入って行って、最初に会ったのは今という“はるさんときくちゃん”でした。外で子どもと遊んでいて「こんにちは、たいきと言います」と言って一緒に遊んでもらいました。今から思えば、急に行ったので「誰だろう?」と思ったと思います。

それがつくしんぼに行った始まりでした。子どもの障害についてですが、上福岡にいたころ“言葉数が少ないから”から始まり、児童相談所へ行ったりしましたが、やっていたことが私の求めていることとは離れていて「いつも他に何かないのだろうか?」とっていました。

今思えば、福祉について上福岡は力を入れておらず、町田に来てすごい福祉が充実していることにビックリしてしまいました。小学校に入学する前に小学校の先生ともお話ができ、子どもにとって

一番いい方向でじっくり考えることもできました。

そして、入学すると同時につくしんぼにも入りました。初めは何が何だかわからず緊張しましたが、次第に慣れてきて、子ども自身も毎日のように「つくしんぼに行く!!」と言うまでになりました。

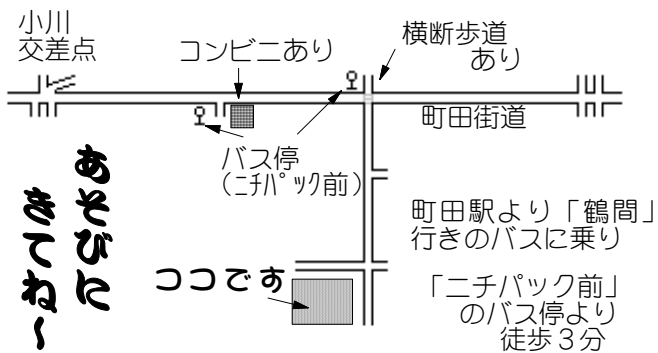
つくしんぼは障害をもっている子どもが理解された上で不安なく遊べる場所です。やはり普通の公園に連れて行ったこともありますが、子どもが何をしたいかいつもひやひやドキドキしながら行ってたので、疲れたし行きたくなかったのが本音です。でも、こちらに来て親も子どもも安心して遊べる場所つくしんぼに出会えて本当に良かったです。そういった場所を提供して下さってる山下さんには感謝です。

今ではつくしんぼの数ある行事も楽しみにして参加しています。

子ども自身も遊ぶだけでなく、つくしんぼではいろんなことを教わっているようです。私達にとってはとてもありがたい場所「つくしんぼ」です。これからもよろしくお願いします。



つくしんぼの地図



田園都市線「すずかけ台」駅からだと徒歩15分です

☆☆☆つくしんぼ秋のイベント情報☆☆☆

(よろしかったらお出かけ下さいませ～っ)

- 10/9 (土) 風フリーマーケット (於 すずかけ台駅前広場) に臨時出店させて頂きませす
- 10/10 (日) 粕江の乗馬フェスタにパネル展示をさせて頂きませす
- 10/16 (土) あさぐら分教所のいも掘りに参加させて頂きませす
- 10/23 (土) つくし野中フェスタに出店させて頂きませす
- 10/24 (日) 町作連バザー (於 東急前広場) に出店させて頂きませす
- 10/31 (日) つくしんぼガレッジセールを開催しませす

編集後記

福祉といえば、障害者福祉しか頭にない私だったので……。ここにきて、老人福祉の問題にも頭を悩ませています。

うちのばあちゃんは明治生まれの93歳。先日亡くなった淡谷のり子さんとは同級生です。

ずっと元気で畑仕事などしていたのですが、この夏、転んで肋骨を折って以来、ほとんど寝たきりになってしまいました。

その介助の挙げ句、私は哀れにもギックリ腰……。

芙蓉園にお世話になりました。何も知らなかった我が家はもう感謝の気持ちでいっぱいです。

現在は医療ケアが必要となつてしまい、伊藤病院に入院中です。そしてその入院費、目玉が飛び出すぐらいに高いのなんのつて!!

金がないからって福祉予算を削る話ばかりする人達に人格ってあるのかなあ???

私たちは、ハンディを持つ子ども達の放課後活動の場としてフリースペースつくしんぼを九六年五月に開所し、おかげさまで九八年四月より補助金を頂ける団体として認められるに至りました。

しかしながら、公的資金だけでは、運営が苦しいのは相変わらずです。そこで皆様にお願いがございませす。本当に勝手なお願いで申し訳ないのですが「つくしんぼをささえる会」に入会しては頂けませんでしょうか。会費は年間、一〇二千円です。

よろしくお願ひ申し上げます。

「つくしんぼをささえる会」
ご入会 ご更新のお願い

郵便振替口座番号 00120-7-168283
加入者口座名称 フリースペースつくしんぼ

発行所 東京都世田谷区砧6-26-21
障害者団体定期刊行物協定会
定価 50円